



▲別ショットの写真

今月の表紙は、中央公園に卒業アルバムの写真撮影で来ていた菱池保育園の年長児が公園内に咲く河津桜の前で撮った一枚です。卒園おめでとう！

## 今月の表紙

# みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課広報広聴G  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線334)  
FAX63-5139

## ふこうず大好きっ子 (ふこうず夏まつり実行委員会)



こんにちは、ふこうず大好きっ子(ふこうず夏まつり実行委員会)の蜂谷佳夫です。お盆(毎年8月13日)に深溝小学校で、『ふこうず夏祭り』を企画・開催しています。

地元の古き良き文化を子供たちに残したいという思いから、学区の役員・地元で活動する団体・小中学生らの協力を得て運営し、今年で17回目となります。

毎年、南中ソーランやダンスなど見事なパフォーマンスで大勢の観客を楽しませてくれます。盆踊りでは老若男女、子どもも大人も輪になっ

て踊りを楽しみます。もちろん夜店もたくさん出店しています。

地元の祭りに参加してみんなで楽しく盛り上げることで、家族や友達・地域の絆が一層強くなり、より魅力ある「まち」になればと思います。深溝の夏の風物詩、8月13日の一夜にご家族・友達みんなで集まろう！

また、裏方で協力していただける方、大歓迎です。ご連絡ください。

問合せ 蜂谷 佳夫  
☎090-1784-4220

サークル紹介

この指とまれ

153

## みんなの作品展!

明るい選挙啓発ポスター入選作品展からのセレクトです。



中央小6年 たけの さちな 竹野 祥奈 さん



幸田中2年 つじ ゆつき 辻 雪月 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入の上、広報広聴Gまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで!)

## 今日の記念日

4月20日は「パンの記念日」

1842年のこの日、日本で初めてパンが製造されたのを記念して制定されました。毎月12日は、「パンの日」とされています。

パン製造を行ったのは、伊豆斐山の代官であり、軍学者でもあった江川太郎左衛門です。太郎座衛門の師にあたる高島秋帆の従者に、長崎のオランダ屋敷に料理方として勤め、製パン技術を覚えた作太郎という人がいました。作太郎を伊豆斐山の太郎左衛門宅に呼び寄せ、パン焼き窯を作り、1842年のこの日、記念すべき「兵糧パン」第1号が焼き上げられたのです。

鎖国が解かれると、横浜や神戸など港町を中心にパン作りが広まりました。明治になり、現存するパン屋で最も古い「木村屋総本舗」が開業。日本独特の「あんパン」は人気商品になりました。第二次世界大戦後は食生活の洋風化が進み、パンはお米に次ぐ主食としてすっかり定着しました。

\* 参考資料：パン食普及協議会 (パンのはなし) <http://www.panstory.jp/>



青春トークリレー  
第277走者

ふけ としき  
福家 俊輝 さん

岩堀区在住 21歳 血液型 A型  
身長 175cm 職業 大学生  
好きなタイプ あいさつがしっかりできる人  
好きな芸能人 乃木坂46 松岡修造

私にとって今年は勝負の年だと思っています。なぜかという、就職活動が始まるからです。まだどんな仕事をしたいかが明確に定まっておらず、不安が大きいというのが正直な気持ちです。

しかし、今まで何不自由なく、楽しい学生生活を送ることができたのは親のおかげであり、恩返しをしたいという思いがあります。就職するだけで恩返しができるとは思わないけれど、まずは安心してもらうためにも、これから頑張ろうと思います。

そして、学生でいられるのも残り約1年です。就活も勉強もバイトも遊びも全力で取り組み、充実した1年を送りたいと思います。



掲載写真を印刷してプレゼント。  
希望者は企画政策課まで。



環境だより VOL.36

春、芽吹き季節です

厳しい寒さもやわらぎ、草花が元気な季節になってきました。きれいな花だけでなく、庭や空き地の雑草も勢いよく伸びてきます。手が付けられなくなる前に、きちんと処理しましょう。

雑草が伸びると…

- ・ 蚊などの害虫の発生原因となります。
  - ・ たばこのポイ捨てで、火災発生の危険性があります。
  - ・ ごみの不法投棄をされやすくなります。
- このような事態になる前に所有地の適正な管理にご協力をお願いします。



問合せ 環境課 環境保全グループ (内線 271)

編集者のひとこと

取材に訪れた豊坂保育園で、園児たちと一緒に作った、「ひなまつりクッキー」が意外と好評だった編集者のKです。



先月は寒暖の差が激しく服装に悩んだ人も多かったのではないのでしょうか。町内の小中学校では2月からインフルエンザが大流行。みんな予防のためにマスクをしており、素敵な笑顔が拝見できず、写真撮影で苦労しました。

さて、3月は別れの季節ということで、卒業式にお邪魔してきました。緊張感のある式を終えて、同級生や恩師、部活の仲間と寄せ書きや記念撮影をする姿を見て、青春だなぁと遠い昔を思い出してしまいました。受け取った卒業証書を保護者席の両親に渡す演出も素敵でした。自分の時にも同じようであったのか？すでに当時の記憶が思い出せない領域になっています…。

さて、この広報がみなさんのお手元に届くころには4月、新しい出会いのシーズンです。今度は入学式などで初々しい姿を取材にお邪魔したいと思っていますので、みなさんよろしくお願ひします。

(K)